



# 地域と共に

平成27年4月号 (春季号)

Vol.62

- 院長挨拶 「変わりません基本方針」
- 健康管理センター センター長ご挨拶
- 当院の認定看護師を紹介します  
「平成26年7月 認知症看護とがん化学療法看護の認定看護師が誕生しました!」
- 「春の市民公開講座」

## 基本方針

1. **患者第1主義** 常に診療を受ける皆様の立場で考え誠実に行動します。
2. **安全確保** すべての診療現場で患者の皆様が安心できる環境を作り、安全で質の高い医療を提供します。
3. **社会貢献** 良質な医療提供を基本として積極的に社会に貢献をします。
4. **公正で透明性のある病院** 高い倫理観に基づき様々な情報を開示します。
5. **働きがいのある職場作り** 創造性、主体性を尊重しあい自由に働きやすい職場を実現します。



<http://www.sagaminojcho.go.jp>



**Security**  
優れた安全対策で皆様を守ります。

**Service**  
先進の医療を快適に提供します。

**Speed**  
すべてに迅速な対応を心がけます。

**Sympathy**  
患者の皆様と思いを共有します。

# 変わりません基本方針

院長 大井田 正人

平成27年4月1日に院長を拝命致しました。内野直樹前院長が進めて参りました「地域と共に」という病院の基本方針は変えず、地域が必要としている医療を提供していきたいと考えています。

具体的には、大学病院を含めた地域医療機関との連携、周産期医療、小児医療、心筋梗塞などの救急医療の診療をいま以上に努める所存です。また、平成26年8月からは手術後に落ち着いた環境での医療を行うため、地域として初めて地域包括ケア病棟を設けました。

また、医療のみならず生活習慣病の早期発見や早期治療のため健康診断は、受診者1人1人の健康状態を知るためにも欠かせません。従来までも、健診の質を高めるため様々な企画をして参りましたが、今後とも受診者の皆様のお役に立てる健診を目指します。

今後とも病院の基本姿勢は変わりません。今後とも、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## センター長ご挨拶

健康管理センター センター長 野田 吉和

平素はJCHO相模野病院健康管理センターをご利用いただき職員を代表して心からお礼申し上げます。

さて、この度4月1日付で健康管理センター長の辞令を拝命いたしました野田吉和と申します。今後、皆様の疾病予防と健康維持に尽力をつくさせていただきます。

当センターの特徴の一つは皆様の個人登録番号を相模野病院診療部と統一化し、健康管理センターで行った検査結果をそのまま診療部で確認できる点です。これにより健康診断から疾病予防管理、各専門医による診療部診察や治療までを一貫して受けられるシステムを構築しました。医療機器においてはCT、MRI、乳房撮影機器から内視鏡装置などを定期的に更新し最新の器材を確保しています。また最新の診断応用検査を取り入れ、より安価なオプションを提供して参ります。その他、人間ドックでは当日結果説明を午前中に終了する努力を続けます。今後は平成27年後半から始まるストレステストを始めとし、必要な検査項目を適宜導入してまいります。

独立行政法人地域医療機能推進機構では皆様の検診結果を全国に展開するグループ病院でデータ確認可能とするとともに、全国統一健診システム構築を目指しています。当センターはこの計画に積極的に取り組み、より建設的な意見を出しています。

疾患の早期発見、早期治療は今後の人生設計に大きな影響を与えます。

今後とも当センターをお引き立ていただくようお願いいたします。



当院の

認定

看護

師

を紹介します

手術看護認定看護師

青山延布子

## 平成26年7月 認知症看護とがん化学療法看護の認定看護師が誕生しました！

当院には 感染管理・集中ケア・手術看護の3名の認定看護師(以下CN)がいます。平成26年7月に認知症看護CN(横山 愛)とがん化学療法看護CN(大嶋 美加子)の2名が仲間入りしました。半年間の教育研修を経て、5月の認定審査に合格しました。

認定看護師には『実践・指導・相談』の役割があり、看護ケアの広がりと質の向上を目的に現在は21分野に広がり、それぞれの専門性を活かして活動しています。

日本には高齢社会が進む2025年問題(団塊世代が75歳を越えます)があり、地域包括ケアシステムを機能させ、地域完結型の切れ目のない医療が求められています。そこには、認知症や介護という問題が発生します。認知症には原因疾患があり、それによって出現する症状が異なります。症状の進行した患者でも喜怒哀楽はわかるといわれており、症状に応じた看護ケアが必要です。患者一人ひとりと向き合い、患者・家族へのケアだけでなく、看護師への指導を行い、相談には一緒に問題解決に取り組みます。



現在、がんは、死亡原因第1位であり、2人に1人は何らかのがんにかかるといわれる身近な病気です。早期発見・早期治療が大切となりますが、病気と長く付き合っていかななくてはならない場合も多々あります。化学療法は、時間がかかり、副作用があり、辛い治療です。患者一人ひとりと向き合い、症状の緩和ができるよう看護ケアを実践しています。医師や薬剤師との協働も行い、最善の化学療法ができるようにします。

平成26年秋の院内研修会では、看護師対象にユマニチュード(高齢者と認知症患者に有用なケアの方法)や化学療法について、講義を行いました。認定看護師会では、情報交換や病棟ラウンドを行っています。認知症看護もがん化学療法看護もこれから期待される分野なので、より質の高い看護を提供できるよう取り組みます。

# 春の市民公開講座

春の市民公開講座小委員会 委員長 鹿島 一智

JCHO相模野病院では、地域が要請する医療、地域に不足する医療を提供するべく「地域と共に」歩んでまいりました。

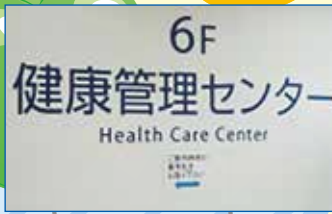
その一つとして、地域のみなさまに対して、今までも定期的に健康の啓発活動の一環である、公開講座を開催しております。

今回は『春の市民公開講座』として開催し近隣の大学から講師を招き『食の安全』（仮）をテーマに講演会を開催する予定です。また、講演会だけではなく、健康チェックも開催致します。チェック内容は、身長、体重、BMI、血圧を行い、骨密度測定だけは時間の都合上、人数制限を設けさせていただきます。健康チェックの待ち時間を利用して健康診断のオプションでお馴染みの胸部CTについて10分程度のミニ講演会を予定しております。健康チェック・講演会のあとは『心も健康に』と考え1階総合受付前にて、演奏会を開催致します。演奏会にはフルートとピアノの演奏者を招き開催致します。内容は『春』をテーマに1時間程度の演奏を行います。演奏する音楽によって、少しでも心が癒されて頂ければと思います。

**開催日時：**4月17日（金） 受付時間 13：30～14：30（6階健診センター受付）  
健康チェック 14：00～15：45（6階健診中央受付）  
講演会 15：00～15：45（7階講堂）  
演奏会 15：45～16：30（1階総合受付前）

以上の予定で行いますので、ご参加頂ければ幸いです。

尚、当日都合により一部内容が変更する場合がありますのでご了承の上、ご来場ください



独立行政法人 地域医療機能推進機構

**相模野病院**

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-2-30  
TEL:042-752-2025(代) FAX:042-754-9543(代)